

なぜ教育の 奇跡は起きたのか



対談

東京都北区立神谷中学校校長 中村文隆 & 京都市立堀川高等学校校長 荒瀬克己

七年前、非行や学力の低迷に悩んでいた東京都北区立神谷中学校。着任した中村文隆校長は心の教育に重点を置いた数々の取り組みで区内で学力トップクラスの学校に生まれ変わらせた。一方、京都市立堀川高等学校の荒瀬克己校長もまた、普通の公立だった同校を屈指の進学校に育て上げ「堀川の奇跡」と称えられている。両校の取り組みを辿る中で、いま、教育に何が求められているかが見えてくる。

中村文隆——なかむら・ふみたか

昭和24年宮城県生まれ。東京都の中学校体育教師を務め、平成14年神谷中学校校長に就任。地元の高校と連携したパワーアップ教室などの取り組みは同校の学力を大きく向上させた。近年は卒業生の全員が進学を希望。早稲田や慶應など高校進学実績を着実に上げ、テレビや新聞などで幅広く紹介される。

荒瀬克己——あらせ・かつみ

昭和28年京都府生まれ。京都市立高校国語科教諭、京都市教育委員会指導主事を経て平成10年京都市立堀川高等学校教頭、15年から現職。中央教育審議会教育課程部会委員。19年NHK「プロフェッショナル 仕事の流儀」に出演。著書に「奇跡と呼ばれた学校」(朝日新聞社)。

——
当たり前のことを
当たり前前に

荒瀬 中村先生とお話しするとい
うので、きょうはとても緊張して
います(笑)。

中村 何をおっしゃいますか。ご
く普通の公立高校を有名な進学校
に育てられた荒瀬先生のこととはか
ねてより存じ上げておりましたが、
こうしてお会いできることを大変
光栄に思っています。

荒瀬 堀川高校の取り組みは、よ
く堀川の改革、堀川の奇跡とい
言いかれますが、正直に申し
上げれば、それは決して改革とい
うようなたいそうなものではなく、
いわば当たり前のことを当たり前前
に行ってきただけなんです……。

中村 なるほど、当たり前のこと
を当たり前前に。実は私もまったく
同じでございましてね。荒れた学
校を学力レベルの高い学校に変え
たというので、テレビや新聞に何
度も出させていただきましたが、
結果的には学校や教師として当然
のことをやったにすぎないんです。
荒瀬 きょうはぜひ、そのあたり
のお話を詳しくお聞かせください。
お聞きするところによると、中
村先生が赴任されるまで学校は大
変な状態だったそうですね。

中村 私が神谷中に来たのは七年
前です。平成十三年度の一斉学力
テストでは区内二十校の中で最
下位でした。公表されたわけがな
く、管理職のメンバーが学校別の
成績を調べ明らかになったんです。
一方で行動面におきまして、

昼休みになると食後の一服と称し
て校外で喫煙をする生徒が何人も
おりました。どの学校でも午前中
には、その日の給食メニューのサ
ンプルケースを置くものですが、
誰かが食べてしまうので、それす
ら置けない。廊下の掲示物は破ら
れて無いし、草花なども置かれた
状況ではありませんでした。

それ以前にも修学旅行先で暴力